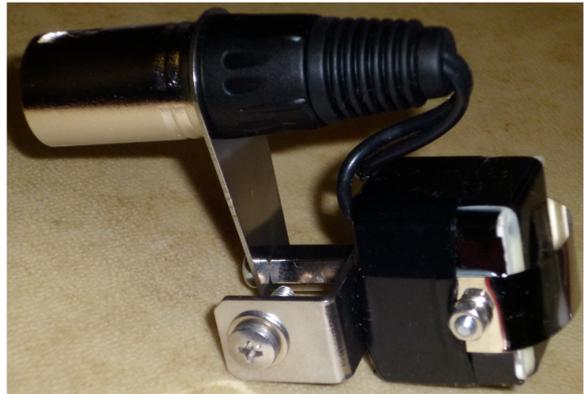
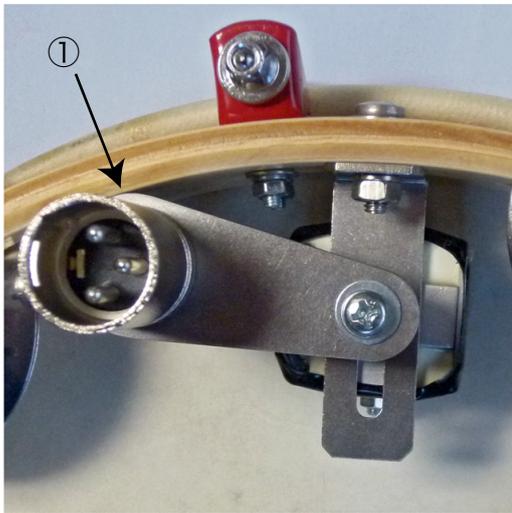


Highleads



Highleads PickUp Mount System 'PD-X' s Assembly & Usage Instructions パンディ口取付用 CubeMic “PD-X” 取扱説明書

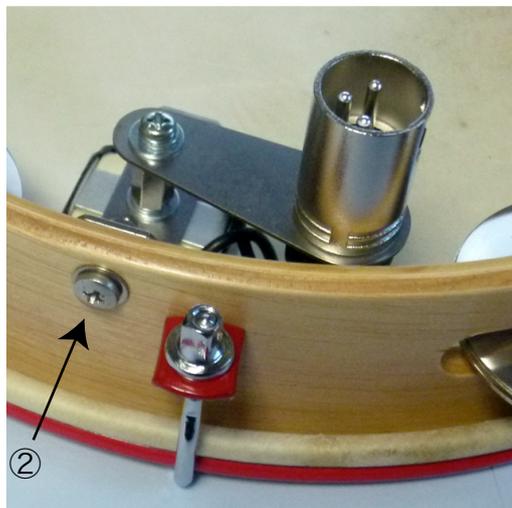


パンディ口取付用 CubeMic“PD-X”をお買い上げ頂き、ありがとうございます。
PD-Xは、お客様自身の手により、M4（直径4mm）の穴をパンディ口に空けて取り付けるタイプのCubeMicです。その穴開けはお客様の責任に由り行って下さい。パンディ口の胴が異常に薄い場合、CubeMic本体部を胴に取り付けるL字型金具を逆転させた方が、胴に取り付け易い場合もございます。その判断もお客様の責任で選択されて下さい。

PD-Xでパンディ口の演奏振動を拾う場合、ジングル音を拾う為、写真の①で↓にて指示しているポイントのXLR端子をつなぐ金具を胴に接触させると、良い効果が得られます。パンディ口の胴にPD-Xを取り付ける為のM4の穴（写真の②で↓にて指示）は、ヘッドの裏側から40.5mm程度の位置が中心点に来る位の位置に穴を空けると良いでしょう。CubeMic先端部のアーチ状に反った薄い金属板（共振磁性体）がヘッドを軽く押し上げる位、ヘッドに押し込む形が、良い取り付け方となっております。取り付けるL字型金具は、M4のネジを通す穴が長○穴になっているので、押し付け具合を、微妙に調整出来る様に穴を空けましょう。

穴は、一回空けたら、埋められませんので、押し付けて良い感じな状態で、長○穴の真ん中辺りに印を付けて、その印を中心点にして穴を空けるようにして下さい。
CubeMicは、打楽器をエレキ化する為の専用マイクであり、基本的な構造は、エレキギターのピックアップマイクと同じ構造により、演奏振動をエレクトリック電気信号に変換しています。具体的に説明すると、実際の生音よりも中低音が野太くなり、ハイが多少削れた音になります。打楽器の美味しい音は、奏法により変わって参りますが、音楽アンサンブルの中において、300~950Hz辺りは、EQで削り、60Hzから180Hz辺りのお好みを上げ、3kHz以上の高音を上げると、パンディ口の生音に近い音に出来ると思います。

但し、音楽の中で、どう使うかに由り、EQのかけ方も、あなたの自由です！



パンディ口に固定できたら、XLR端子に、メスXLRプラグを挿し込み、そのケーブルをPAやアンプにつないで下さい。
EQ処理をし、コンプをかけたり、リバーブをかけたり、ディレイをかけたり、いろいろ試してハイリーズワールドをご堪能下さい。
あなただけのエレキパンディ口で、あなただけの世界を構築して行って下さい。

この製品には、無限の可能性が隠されております。あなたのクリエイティビティ次第で、世界中が驚嘆するようなプレイも想いのままになる事でしょう。あなたにより、PD-Xが、そしてハイリーズが有名になる日が近からん事を祈っております。

本製品はパッシブタイプであり、コンデンサーではないので、48Vは必ずOFFにしてご使用下さい！

Highleads
By 株式会社ハイリーズ

製品改善のため、予告無くデザイン・仕様を変更する場合がありますのでご了承下さい。